磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

土木建築設計請負
磐城土建工業株式會社
社長　强口唯七郎
平市小太郎町
電話五九・六二・一〇四番

俄か雨で稲の被害大

倒伏四百町歩に達す

十八日夜來の雨は十九日午前四時現在で三十七ミリ、坪當り約六斗八升の雨量であつて郡下の水稲は乳熟期で八千三百五十五町歩の内五%の約四百二十町歩に亘る稲が倒伏約二千五百石の減收となつてゐる、雜穀、白菜、大根、菜種等は水不足で悩んでゐたものであつてこの雨に依り相當量の增收が見込れ、稲の倒伏と比較して雨は農家にとつてプラスとなつてゐるが、永い雨や豪雨となつて冠水するやうになれば五%の被害では納らず多大の損害をあたえる事にならう、石城地方事務所では先に稲の結束をして倒伏を防ぐ樣に警告を發してゐたが、全然行れてゐないので被害を見るに至つたもの、倒伏したもので雨上り次第結束するなら二五%位の減收にとゞめる事が出來ると語つてゐる

小村監督課長 管内視察

福島勞働準局小村監督課長は二十から二十二日の二日間石城方部管内視察のため來平、呉羽化學、大日本炭礦などを視察後平市内各關係官廳に挨拶をする、同課長は八月一日附で東京基準局から着任して來たもので今度は初巡視を兼ねたもの

湯本國道の舗裝

縣から月末着手の通知

湯本町＝内郷町榮田分岐點に至る國道二千四百七十米縣費一千三百万圓町負擔七百三十五万圓の國道舗裝工事は縣財政的事情から着手が遅れてゐたが月末までに起工することが出來るやうになつた旨通知があつたので本工事も愈々着手され完成の日を各方面から期待されてゐる

湯本中學特別室新築

湯本中學校では近く校長室を始め職員室裁縫、理科、家事、放送、宿直、事務官特別等十室を新築設備することに決定した

アプレ緩和を陳情

縣安定課長一行上京

失業對策實施石城支部（支部長鈴木平市長）では副支部長鈴木好間村長平職安平山職業課長、大塚市土木課長、磯貝内郷町助役、吉田赤井村長、蛭田山田村長の六名が縣樋口職安課長と共に十九日朝上京、勞働省齋藤職安局長に對し石城方部三、四半期就勞ワク擴大について東京並の就勞を陳情した、石城方部の勞就は現在一ケ月十三日から十五日で毎日アプレが千名を越えてゐる、之に比して東京に於ける就勞狀況は特に自由勞組攻勢の激しいことも考慮されるが、一ケ月二十五日の完全就勞となつてゐる

ヒロポン購入は許可制に

映畫、または新聞と兎角の世評と社會に悪影響を及ぼしていた（覺せい劑）ゼドリン、ヒロポンなどが從來まで自由購入を認められていたが九月から醫師の處方又は指示がないと購入することが出來なくなつた、また許可なくして使用せることが發見された場合は嚴罰に處されると平保健所では注意を促している

ガリ版印刷講習會

炭勞日鑛主催のガリ版印刷講習會は二十二日午前九時から市内大工町勞働會館内で開く、講師は市内城山の釣谷敏晴氏、聽講無料勞組員の積極的な參加を希望してゐる

社會黨常磐協議會

社會黨常磐地方協議會第廿一回執行委員會は本廿日午

大竹知事に猛省

工場誘致委員憤慨

小名濱ではビニロン工場誘致今後の運動方針について協議會を開催した結果、大原倉敷社長の話によつても明りような通り資金の面に於ても明年までは決定されてゐないし敷地も確定されてゐないのに大竹知事が獨斷で原の町に決定など宣傳することは正に食言であり反省を促すべきであるとの意見も飛び出してゐるが近く對策をたて運動を持久化す方針である

早場米供出期

今月末から

本年度早場米の供出は第一期九月末日、第二期十月十五日、第三期十月末日と三期に分けて政府買入を行ふ事になつた、奬勵金は第一期俵當り四百円、第二期同二百八十四円、第三期同百六十円で期間内に買入れ手續の完了した四等以上の玄米および種子籾が買入れ奬勵金對照である町村別供出割當ては次の通り（單位俵）

町村名	第一期	第二期	第三期
泉	三	三四	二二三
渡邊	一	四五	五八二
植田	—	一二	一六五
山田	—	—	一四
錦	二	一九	八四
勿來	四	五	三五三
上遠野	—	五	八六
入遠野	—	—	—
川部	—	七	四一
田人	—	—	—
夏井	—	—	一八
高久	—	四	九八
豊間	—	—	—
江名	三	一〇	三〇
鹿島	二三	一〇二	四四四
小名濱	二三	一三六	七三五
磐崎	一	九	一〇八
湯本	—	—	四三
内郷	—	—	二一
好間	—	二	四〇
赤井	—	一	—
永戸	—	二	六二
箕輪			
澤渡	七五	四九	三四四
三阪			
草野	—	四八	四二八
大浦	—	—	—
四倉	—	—	—
大野	—	—	一〇
小川	—	二	一三
川前	—	七	一一三
平	—	—	一五
飯野	—	五	五三
神谷	—	八	一六九、五
計	六七、五	五三五	四二九三、五

炭鑛相撲大會

主將會議

去る十八日各炭鑛の代表が平石炭事務所に參集して第三回炭鑛相撲大會の主將會議を開き大會の打合せを行つた、大會は十月一日午前九時から常磐炭鑛湯本相撲場で開催する

〃〃〃〃〃〃安定所窓口增設〃〃〃〃〃〃

平、内郷、湯本の各自由勞組代表十一名は十八日平職業安定所を訪れ失業保險受領者數の激增から窓口擴張を要求したので十九日から一口增加した

大浦村用水堀死體遺棄事件の眞相

女教員不義の子殺す

實弟(17)と桃色遊戲の果

既報＝十六日大浦村向原地内用水路の嬰兒遺棄事件につき平地區署では十八日夕刻平市下片寄農佐川正茂三女照子(三二)を殺人容疑で逮捕した、取調べの結果同人は二十三年平商工技藝學校卒業後永戸村永井小學校に一年後現在まで市立第六小學校に教員として勤務して居たが、昨年一月ころから實弟二男剛(一七)現在市内某活版所職工と關係を結び姙娠、九月九日午後三時ころ家人が農仕事に出た後で分娩したがその處置に困つた揚句、十一日午後七時ころボロ布に包み裏の江筋に投げ捨てたもので學校の方は夏休以後腹膜と稱して休んでゐたことを自供した、同家は兄夫婦が別室に寢る外兩親及び姉弟達が雜居寢をして居り此の樣な家庭の生活環境からと見られてゐるそれにしても學校教育家が斯うした事件を起した事は大きな問題として取沙汰されてゐる

商狀、經濟欄

【鮮魚】十九日現在　卸値（單位貫）

かつを	三八〇円
小かつを	二三〇円
かれひ	一八〇—一五〇円
ひらめ	六五〇円
かながしら	二九〇円
ひいら	一三〇円
むし	三五〇円
さつまあげ	二三〇円

市況＝入荷薄で雨の爲人氣薄

【青果市況】丸サ市場

きうり	三〇—一五円
なす	二五—一〇円
ねぎ（把）	七三円
玉ねぎ	六〇—四〇円
ごぼう	二〇〇—一五〇円
入參	一四〇—一〇〇円
大根	四〇—二〇円
大根葉	一円五〇錢
とうもろこし（本）	五円
里いも	一〇〇—五〇円
さつまいも（俵十一貫入）	六五〇—四五〇円
廿世紀（菊水）	一六〇—八〇円
長十郎	一三〇—七〇円
りんご（四貫入）	一〇〇〇—八〇〇円

市況＝入荷薄、人氣百%本廿日は丸サ市場の定期公休

【株式市況】19日現在　磐城證券

シャプ勧告待に買物見送られ全般に下押商状であつたが午前の後半より船株紡績礦山株の一部に買氣が見られ引戻した物もあつた

鋼管	三三	呉羽化	五五
東洋紡	三〇	苫小牧	一七三
鐘紡	一四五	十條紙	一八五
日清紡	三三	本州紙	三一七
呉羽紡	一三	日セメ	八二
日東紡	一一七	磐城セ	一六六
片倉	九六	小野田	一三三
帝人	一七〇	不動新	三四九
東洋レ	一四三	陽和不	一八五
新光レ	三〇	開東不	三三五
山パル	一八三	三越	三九
東海上	三四	日麦酒	三三
新郵船	一七四	朝麦酒	三三〇
三井船	三四	キリン	三三六
日發	三四・五	寶酒造	一五八
三井山	四八	野田醬	三八〇
日石	八二	豊年油	一一八
三井造	一八三	高壓	三三
日立	二八	日産化	五六
東北パ	三五	日活	一三四

人事ニュース

△石城共濟保險農業協同組合田代技師は福島市で十九日開く農作物主任者協議會に出席、本廿日歸廳

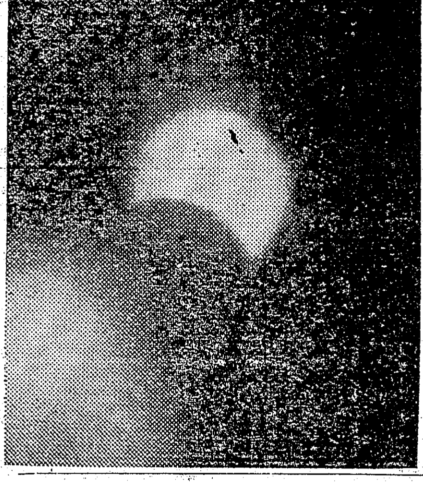
△資源廳小野儀一郎保安局長は廿五日來平し常磐、好間の兩炭礦を視察して廿七日歸京する豫定

△齊藤前平石炭局長は廿日午前十一時發で小山に歸省する

△平石炭事務所川井康文技術課長、田村司一電力係員は十九日仙台通産局に出張し九月分電力追加割當打合せ會に出席し廿日歸平する

△平石炭事務所鈴木幸四郎勞務課長、川島忠通主食係員は十九日縣廳に出張し食糧配給協議會に出席し廿日歸平する

望遠



小名濱町側候所無線士小堅大三さんは去般の日食を側量に使ふ經緯儀望遠鏡にて見事に半食狀態は込入らんとした太陽をキャッチした、まだ望遠鏡にて太陽を寫した例がないので小堅君此れを中央氣象台の研究會へ提出すると言つている（望遠鏡をのぞきにラッパ型の暗紙をまき、レンズに反射した日食をカメラに納めたもの）

慶弔錄

出生　九日平市胡摩澤森下保氏長女ゆかりさん△八日同四丁目石川武男氏一女淑江さん△十五日同舊城跡宗像重次郎氏三女富美子さん△十五日内郷町大字白水大内源治氏長女信子さん△小名濱町大字岡小名駒木根政雄氏長女よしえさん△十七日平市北目町金成博行氏二女正枝さん

死亡　十六日平市谷川瀬字吉野作古川イト(五四)△十八日同中平窪字高儀相田初吉(六六)

天氣予報

（十九日午前十一時半）

廿日は北の風で時には曇も出る事もある大体良い天氣でせう、明日は北西の風秋晴れの良い天氣となりませう、海上は今日はおだやかとなりませう、なお沿岸地方は氣象特報が發令中です小名濱町における降り始めより十九日午前十時までの後雨量は六十七ミリで坪當り一石二斗でした

矢吹醫院分院
成圭堂醫院
胃腸科
内　科
小兒科
平市鎌田　電1295話

三輪車運轉手
一名を求む
獨身者住込の出來る方
年令二十才—三十才迄
給料委細面談
醬油・味噌釀造業
合名會社 岡崎屋本店
小名濱町本町
電話一三番

開店披露
特別大サービス
子供ズボン
洋服と服地の店
いづみや
一度お寄りして店内を御自由に御覧下さい
平市本局隣り

運動の秋
壽
各種運動靴
革靴レーンシューズ
壽百貨店
平驛前　靴部　TEL 65

秋冬の註文洋服
洋服仕立最高技術
最高級品……安値
本年流行の生地……
茶、立縞、グリーン立縞、紺無地
茶、ネズミの無地、斜織オーバ地
渡邊洋服店
平市三丁目紅小路
電話九五七番

左官工事の値段改訂
當組合は常に單價の協定をなし爾今々日迄戰災都市たる平市復興再建のため皆々樣に御後援を頂き厚く御禮申上げます、此度組合の決議に依り市營住宅左官工事を左の値段に協定いたしました
市營住宅壁工事
金壹千百圓（建坪）篠竹小舞より漆喰仕上塗
平市中町二三
平地區左官組合

〃人氣の焦点〃
9月の100万圓寶籤
幸運は買つて待たう!!!
奬金1,000圓以上が4,800本
以下9等迄當籤率絶好
9月10日より賣出中
日本勸業銀行平支店

港灣修築費大削減か

青島所長の上京に關心

廿六年度小名濱港灣修築費は二億三千六百万圓を縣當局から要求されてゐると傳えられてゐたが、消息筋の報ずるところによれば大藏省の査定では十分の一の二千万圓台に大削減をされたとの說から小名濱町民としては極度に狼狽、縣當局として運輸省に折衝を重ねてゐた折柄去る十七日小名濱築港事務所青島所長は本省からの招電に接し十八日上京したが氏の本省との打合せの結果が果して減額されてゐるかどうか判明するものと見て居り、これによつて更に港灣補修の運動段階に入ることゝならう

水害地縣議一行親察

縣議木田守之助農地常任委員一行は廿二、廿三の両日郡內の水害地狀況調査の爲來郡し廿二日は永戶村、澤渡村、廿三日は上遠野村、入遠野村を視察する、なほ各視察村の災害狀態は上遠野村では井堰四ヶ所、護岸六十米の三百十万円、入遠野村は井堰一ヶ所、溜池一橋梁三、護岸二十米、農地一町一反で四百卅二万円永戶村は井堰二、護岸六十米水路七十米、水門一で二百卅九万円澤渡村は井せき一水路四十米、護岸三十米で百卅八万円である

〃〃〃クラブ活動協議〃〃〃

廿日午後一時半から平二中で市內小中學校研究協議會を開き學校行事の打合せ並にクラブ活動を協議する

就勞しない失業者

救濟事業も再檢討か

小名濱町小名濱河川開修工事は地元失業者を救濟事業にあてゝ着手したが一日收容する就勞者二十五名の豫定となつてゐるが、その後就勞者がなく町土木課では豫定を裏切られたかたちとなつてゐる、この事業の一日賃金は百五十円から百七十圓で賃金案から稼働に應じないものかそれとも他に事業があつて見捨てられてゐるのか更に檢討の必要が迫られてゐる

消費期に入つて

木炭品質の改善を圖る

去る十日から實施された木炭の新規格改正に伴い主要生產者並に關係業者が七日東京全燃會館に參集して品等別價格差を協議した結果次の通り協定した、勿論本年三月十五日から木炭價格の統制が廢止されて現在價格の決定額ではないが、價格差の協定は取引の安全簡易化と檢查格付業務並に生產者の計畫の上にも重要な事で石城地方事務所では郡內の關係者に新規格の指導と併せて品質の改善のため價格の徹底を圖る事になつた

白炭＝丸では極上が四十圓增、上が二十四円增、込は極上が三十円增、上十円增、並上十円減、割では極上が廿円增、並廿円減、荒では上が卅円減、並五十円減、黑炭＝丸では極上が卅円增、上が十五円增、割では極上が十五円增、並は十五円減、荒では上が廿五圓減、四十円減となつてゐる、なほ白炭は品等に於て各廿圓の差がつき形狀では十圓、荒では廿円の格差となり黑炭では品等形狀共に十五圓の格差となつてゐる

併用住宅

間代について

去る九日の紙面で八月から實施される改正新地代家賃について大略述べた、紙面の都合で述べなかつた併用住宅特例と間代について述べる、本年七月十一日の政令で店舗、事務所等十九種の物件について統制をはづしたのである、即ち借人との協定によつて自由に賃料は定められることになつたわけである、唯店舗や事務所だけでなく、そこに居住の用に供する部分が結合してゐる場合はこれを併用住宅と稱して特例がある、即ちその店舗や事務所の坪數か十坪を超えないで而も結合住宅の方には當該事業主が住んでる場合は統制が外づれず、普通住宅なみに丸公で算定する、この点留意して貰いたい、間代は平市の場合は一坪二十四円に建築年度別の修正率を乘じたもので即ち昭和十五年以前建築のものは坪(疊二疊)五十二圓三十二錢、二十年のものは二十八圓八〇錢、二十五年のものは二十七圓十一錢で、それに疊數でなく實際借人の使用してゐる部屋、廊下、床の間、押入等を含む坪數を乘じたものが丸公である、地代、家賃間代の闇は等閑に附すべきものでなく、今回の大幅値上げを機として法務廳は縣市と緊密な連絡の下、嚴重取締ると言明して居り、吾等はこれを期待してゐる、借地、借家人はその家宅の賃貸價格がいくらであるか、丸公は如何に算定するかを知り不法な地代、家賃には應じないやうに要望する

(平借家人同盟三森虎雄)

金融團料亭で座談會

平市金融團では十九日午後二時半から二丁目谷口料亭で平市署、地區署の係官を招待し防犯座談會を開き最近の世相にかんがみ暴力團から銀行を守らうといふ主旨から警察陣の協力を求めた

一億圓の選炭場

常磐炭來月操業開始

常磐炭礦では昨年九月總工費一億圓で着手した磐崎坑選炭場がこのほど竣工して目下操業試驗中であるが十月一日から本格的な操業に入ることになつた、これは常磐炭礦の第一工事として湯本坑選炭場の工事完了に續いて行はれた工事で磐崎坑の選炭場は五十トン、と卅五トンのバーム水洗機二基を備えた最新式なもの

各學校運動會

開催日決る

四倉町內の各學校秋季運動會は廿九日隣保舘、小學校同校々庭で中學校十月一日新設中學校々庭、縣立四倉高校、同町小學校庭に於てそれぞれ舉行することになつた

×

小名濱町內各學校秋季運動會は第一小十月五日、第二小九月廿五日、第三小同廿九日、同中學校同廿八日、高等學校十月一日それぞれ舉行する

禁酒藥の宇佐見又無錢遊興

双葉郡夜ノ森藥劑師宇佐見友次郎(五三)は十七日午後十時ころ平市田町料亭胡月で八百八十円相當の無錢飲食をして平市署に檢擧された同人は先にも平市內の名士を招いて豪華な酒宴を張つた擧句無錢飲食で市署に擧つて居り、今度で二度目だか市署では他にも同樣の余罪あるものと見て追及中同人は最近世界最初の禁酒禁煙藥と稱するものと發見大掛りな宣傳を行つてゐるかどうも藥がきゝすぎるらしい

青年學級指導講習會

教委石城出張所では十九日午前九時から平二小で青年學級指導者講習會を開いた

火藥倉破る

犯人二人組か

相馬郡原町南新田火藥商木幡安治(四九)さん方では十五日から十七日朝までに同郡太田村大字中太田字後作地內の火藥倉庫入口のエビ錠が破壞られ桐印ダイナマイト四十五グラム五十個入り一箱、同七十五グラムのもの三十個入り二箱、カーリソツト二十本入り一箱、硝安ダイナマイト(不良品)七十五グラム十五本入り一箱黃色火藥百三十グラム、黑色火藥二百グラム、無煙火藥五十キログラム、導火線百三十米、雷管百個入り十二箱、時價一万円相當を盜まれて居るのを發見、原ノ町地區署で各地區に手配、犯人搜探中、犯人は二人組と見られてゐる

木田(磐高)選手等

全國水上大會へ參加

名古屋市振甫プールで廿一、二、三、四の四日間開く國民体育大會全國水上大會に磐高より二名、常磐より十名の選手が參加、全國精鋭と覇を競う事となり十九日午前一時二十六分平發上野行で出發した、選手は次の通り

磐高＝木田雄三、都築幸雄

常磐＝湯澤基、佐藤春市、添田昌、添田功、押牛秀夫、添田庄一、大谷秋男圓谷裕一、金成一郎、菅野茂

「ルクリーシヤ嬢」

臺風發生で海上は警戒

小名濱側候所では颱風が又來ますと左の樣に豫報を出した、キジア颱風が去つたあと今度は又東經一三五度、けい度二二・五度、南大東島南東四百粁附近に發生した熱帶性低氣壓ルクリーシヤ嬢がキジヤ颱風と同じ北西に向つて時速十四Kの速度で北上している、此の颱風は中心地風力二五米位でキジヤ颱風同樣大して當地方には影響ないと思ふが然し二十一日頃から南風が強くなるので海上は大分荒れるし漁船は警戒をしなくてはならぬと語つてゐる

小名濱魚市場

水揚狀況十八日

(午後七時現在)

はも	三三〇貫
かつを	三九〇貫
たひ	八〇〇貫
とかます	二四〇貫
小めぢ	六五〇貫
ひらめ	六五〇貫
えび	四六〇貫
まこ	五五〇貫
水たこ	六〇貫

湯本鑛勝つ

健保親善野球

常磐地方健保濱通り親善野球大會第二日の十八日は午後一時より市營球場で行つた、湯本礦は勿來、古河礦を1―0、3―0とシヤトアウトして優勝した

拾い讀み

△十九日朝廿五、六才位の青年が平驛待合室に現れて待合室の諸君？と最近珍らしく演說する者があつた、スワツ教育委員の選擧運動かなと忽ち黑山の人△この男一段と聲を張りあげ我々は憲法で最低の生活は保障されているのにも拘らず食へない、働くにも職がない戰爭でだまされ、はたまた吉田內閣にだまされようとしている、勞働者を救へ、公正な見方をすべく努力しよう、自分の思つたことを自分の利益を考へて實行しないものは泥棒よりもずるい奴だ、東京の一流新聞も資本主義の味方で公正な報導はしとらん、信ぜずに我々をだます吉田內閣を打到せよとところがこの男昨夜も同じことを言つて營業法違反で鐵道公安官から注意され、今度は玄關で演說したが治安を亂す者とお巡りさんに注意される、待合室と廣場を行つたり來たり、客曰く「殘暑のかげんかネ」

巷の声

平市競輪場新設については一部から兎やかく申されてゐますが私共市民としては政治的にどんなに利用され、惡用され二、三のボスが暗躍してゐるとまで耳に入つて來ます、眞僞の程は知りませんが、若しそんなことがあるとすればそれはそれとして改めるために新聞社あたりでどしどし調査の上制裁を加えて下さい、私共は社會的にどうあらうと競輪場の益金で綜合グランドの出來る日に鈴木市長の計畫を絕對信頼もし、かくある日を待つてゐるのです、幸ひ競輪廢止もなく二ケ月後には再會出來るとの事、平市だけは事けんを起さず理想の競輪出來るやら蔭ながら期待してゐる者です

(一市民)

ラジオ

ローカル

郡山放送 二十日

前7時15分 心の灯「彼岸の頃」如寶寺從司藤森信昭

後5時15分 子供の時間 劇「三郎君のくまんばち」一眞木研一作 郡山放送劇團

後6時30分 家庭と婦人「秋の惣菜料理」郡山女子高校 矢吹ユキ

きつとお氣に召す！
當店獨特のドライクリーニング
完全消毒・高級洗劑使用 お急ぎの品は超スピードで
合名會社 白榮舍ランドリー
平市田町 電話661番

サンキュー
佐々木商店
平市鍛冶町
電五〇三番

平市南町（小松屋旅館隣） 電478
鈴木齒科醫院
鈴木與一郎

季節の味
乾めん うゝめん 冷むぎ 素めん
◆…委託加工は是非當店へ…◆
永島製麵所
工場 平市杉野澤 電1094番 出張所 平市田町

貸席
和風茶房と家族風呂
♨志乃湯
平市仲町廿一 電話二八〇番

安くてうまい
中華そば
和食・洋食
折詰
出前迅速
平会舘
三丁目
電六二四

皮膚科
性病科
內科
矢吹醫院
平市縣社下
電話 一二九三 一二九五番

大衆食堂
御家族連れでお氣輕るに
どうぞ御出下さい!!
左黨の方は東京風スタンド
で御氣分をお過し下さい
さかえ
平驛前東角

うどん・きそば・生壽司・ランチ等あぢよくもりよく
値もやすい
赤飯でかんたんなお食事
秋田銘酒『高清水』キリンビール サイダー
寿
地下大衆食堂
（加工外食劵）
◇遠近出前迅速◇
平驛前 電話656番

本場自慢
牛豚肉
愈々肉食の季節が參りました!!
第一綠屋 電五三九
第二綠屋 電七九四